

# 東京IPO主催 個人投資家様向けIRセミナー



2024年9月7日  
ニチレキ株式会社  
(証券コード5011)

「道」創りを通して社会に貢献する  
「道」創りのリーディングカンパニー

# 「種を播け」



## 「種を播け」

よい種を播いて歩こう  
これが我が社のモットーです  
たとえ、どんな旱魃がきても  
枯れないような強い種をまき  
汗を流して肥料をやろう  
必ず立派な実がみのる  
たとえ、自分がとらなくても  
私はこう思っています  
種まきをしないで  
肥料をやらなくて  
誰も果実ばかりねらっているのは  
本当の繁栄はこない  
私はそう思います

池田 英一（当社創業者）

## ニチレキグループ企業理念

### 基本理念(種播き精神)

『種を播き、水をやり、花を咲かせて実らせる』

たゆみない努力の積み重ねによって絶えず新しい仕事を創造していきます。

### 経営理念

ニチレキグループは、「道」創りを通して社会に貢献するため、

- ①優れた機能とコストを満足する道路舗装材料ならびに工法の提供
- ②国民の共有資産である「道」をいつも見守る高度なコンサルティング
- ③顧客から信頼される施工技術

これらを完全に一体化し、株主をはじめ幅広い顧客の皆様から信頼される「道」創りになくてはならない収益性に優れた企業グループであり続けるとともに、社員一人ひとりが能力を発揮でき、働きがいのあるグループであることを経営理念とします。

I. 会社概要

II. 成長戦略 - 第10次中期経営計画

(2021年度～2025年度)

III. 2025年3月期 第1四半期概要と通期業績予想

IV. 資本政策について

# I . 会社概要

# 会社概要



|       |   |
|-------|---|
| 名称    | ニチレキ株式会社<br>NICHIREKI CO.,LTD.  |
| 本社所在地 | 東京都千代田区九段北四丁目3番29号  |
| 創業    | 1943年10月（設立 1949年9月）  |
| 資本金   | 29億1,968万円  |
| 代表者   | 代表取締役社長 小幡 学  |
| 従業員数  | 977名（連結、2024年3月31日現在）   |
| 事業内容  | <ul style="list-style-type: none"><li>・ アスファルト応用加工製品の製造・販売</li><li>・ 建築・土木用資材の製造加工・販売</li><li>・ 道路舗装工事・防水工事・上下水道工事、及びその他の土木工事の請負、これに関する調査・設計・監理 他</li></ul> |

# グループ沿革



|             |   |
|-------------|---|
| 1943年       | 池田英一がアスファルトを用いた建築防水工事を行う日本瀝青化学工業所を興す              |
| 1949年       | 会社設立  |
| 1950年       | 東京都荒川区に東京工場・研究室を建設、アスファルト乳剤の製造を開始                 |
| 1954年       | 分割合併等により日瀝化学工業株式会社に社名変更                           |
| 1968年       | 東京都千代田区九段に本社ビル新築(現在に至る)                           |
| 1974年       | 東証と大証の両市場第一部銘柄として上場                               |
| 1977年       | 栃木県の小山工場内に技術研究所を開設                                |
| 1994年       | ニチレキ株式会社に社名変更                                     |
| 2002年       | 中国・北京市に特殊舗装材料の製造・販売を行う日中合弁会社 北京路新大成景觀舗装有限公司を設立    |
| 2007年       | 初のM&Aを実施、大分県大分市の朝日工業テクノス(株)(2022年4月商号変更)を完全子会社化   |
| 2010年       | 中国・上海市に子会社 日瀝(上海)商貿有限公司を設立                        |
| 2014年       | 連結子会社を完全子会社化                                      |
| 2017年～2019年 | M&Aを実施、ラインファルト工業(株)、伸和化工(株)、ヒートロック工業(株)を完全子会社化    |
| 2020年       | つくばみらい市に環境配慮型の生産・物流基地(つくばビッグシップ)を建設するための大規模な土地を取得 |
| 2022年       | 東京証券取引所の市場再編に伴い「プライム市場」を選択・移行                     |
| 2023年       | 10月26日 創業80周年を迎える                                 |



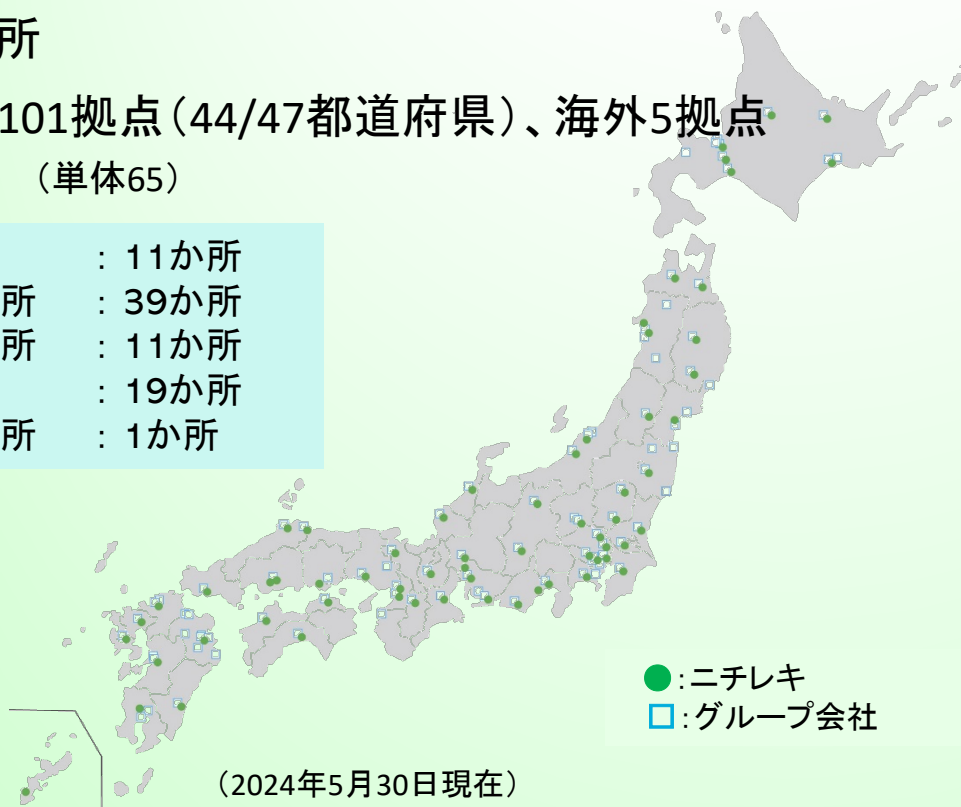
# 日本全国に広がるネットワーク



## ◆事業所

国内101拠点 (44/47都道府県)、海外5拠点  
(単体65)

支店 : 11か所  
営業所 : 39か所  
出張所 : 11か所  
工場 : 19か所  
研究所 : 1か所



(2024年5月30日現在)

## ◆グループ会社(連結子会社)

北海道ニチレキ工事株式会社  
東北ニチレキ工事株式会社  
日瀝道路株式会社  
日レキ特殊工事株式会社  
中部ニチレキ工事株式会社  
近畿ニチレキ工事株式会社  
中国ニチレキ工事株式会社  
四国ニチレキ工事株式会社  
朝日工業テクノス株式会社  
九州ニチレキ工事株式会社  
ラインファルト工業株式会社  
ヒートロック工業株式会社

など35社



# 事業概要

主として道路舗装に関する製品、技術、工事等を幅広く提供する事業を展開

## ●アスファルト応用加工製品事業

アスファルト乳剤、改質アスファルト、橋梁床版防水材料、路面補修材、クラック補修材、景観舗装材料、工業用製品などのアスファルト応用加工製品の製造・販売、および建築・土木用資材の製造加工・販売



## ●道路舗装事業

道路舗装工事、橋梁床版防水工事、上下水道工事ならびにその他の土木工事の請負、およびこれらに関する調査・診断、設計、監理



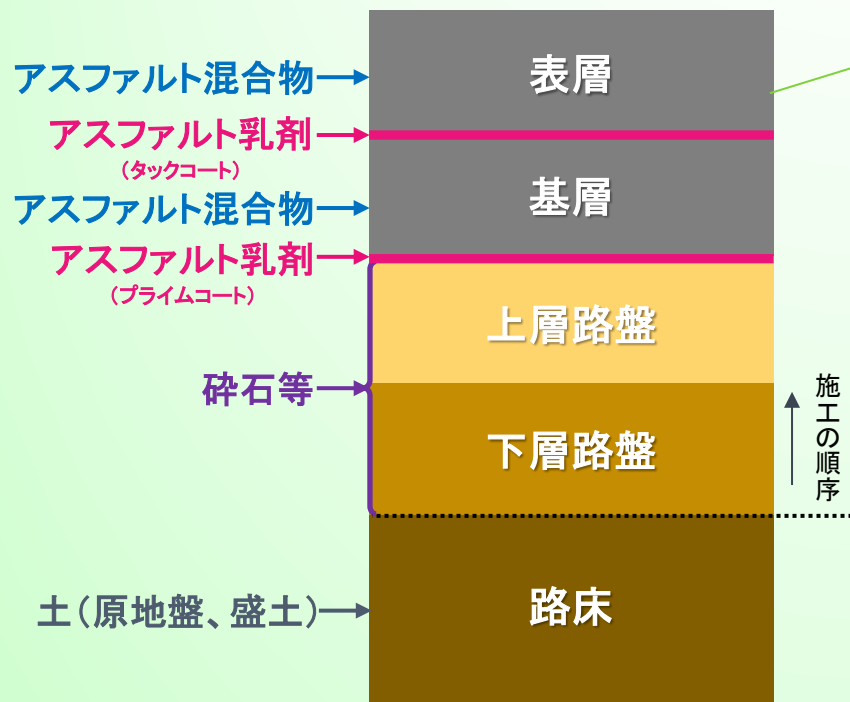
# アスファルトとは？

- ◆道路舗装に主に使われるのは、ガソリン、ナフサ、灯油、軽油、重油などと同様に原油の蒸留の過程で作られる「石油アスファルト」(ストレートアスファルト)
- ◆アスファルトは、常温では固体、熱を加えることで溶解し、液状となる性質を持つ



# アスファルト舗装とは？

## アスファルト舗装の構成



## アスファルト混合物による舗装



# アスファルト乳剤とは？

- ◆アスファルト乳剤は、アスファルトを常温でも液状で取り扱えるようにしたもの
- ◆石油アスファルト(ストレートアスファルト)と界面活性剤を含む乳化液から構成され、アスファルトは微細な粒子で水中に分散している

## 主な用途

- ・タックコート
- ・プライムコート
- ・上層路盤の安定処理
- ・舗装の表面処理



# 改質アスファルトとは？

◆改質アスファルトは、石油アスファルト(ストレートアスファルト)にポリマーなど様々な改質剤を添加して性能を改善したもの



長寿命



スーパーシナヤカファルト



耐重荷重



スーパーコンテナファルト



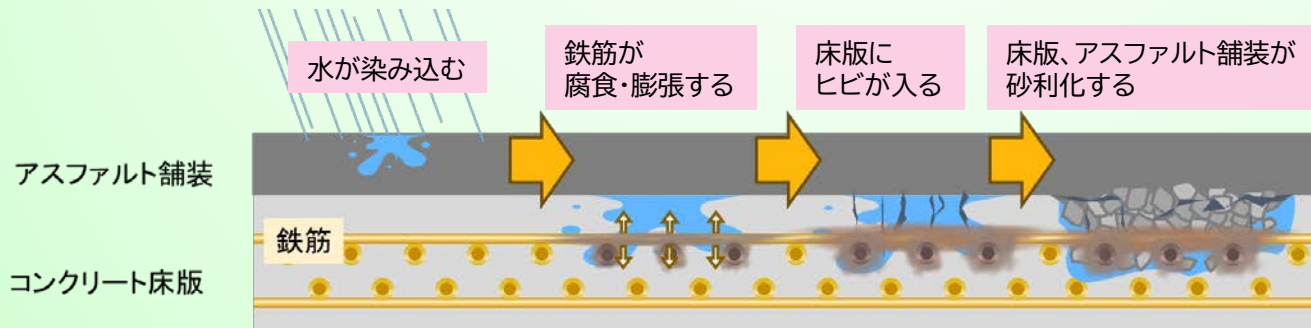
排水・低騒音



タフファルトスーパー

# 橋梁床版防水とは？

- ◆ 橋は人・交通・経済をつなぐ大切なライフラインであり、日常を途切れさせないためにも長持ちさせる必要がある。
- ◆ 舗装を支えるコンクリート床版に水が染み込むと、内部の鉄筋が腐食し劣化が早まる。それを防ぐため、高耐久な床版防水が求められている。



💡 コンクリート床版の上にしっかり防水を施すことが重要。

- ◆ ニチレキは、アスファルトによる建築防水工事の会社として創業しており橋梁床版防水は得意とする分野の一つ。

# 道路の調査とは？

- ◆ 道路舗装や橋梁といった社会インフラは、近年**老朽化**が進んでいる。道路の破損にいち早く気づき、手遅れになる前に適切な治療をすることが必要。
- ◆ ニチレキは、長年培ってきた舗装管理および舗装補修技術を活かし、道の健康状態を診察・治療する「医師」のような役割を果たしている。

破損の例



ひび割れ



わだち掘れ



ポットホール(穴ぼこ)

# 道路の調査

## GLOCAL-EYEZ (グローバル・アイズ)

- ◆ 東京大学・長山教授、株式会社スマートシティ技術研究所と共同開発
- ◆ スマートフォンで撮影した路面の動画から、AIが速く、正確にひび割れやわだち掘れ、平坦性を解析する道路点検DXシステム



## smart床版キャッチャー

- ◆ 電磁波技術を活用し、アスファルト舗装を剥がすことなく、橋梁コンクリート床版上面の損傷状況の調査が可能

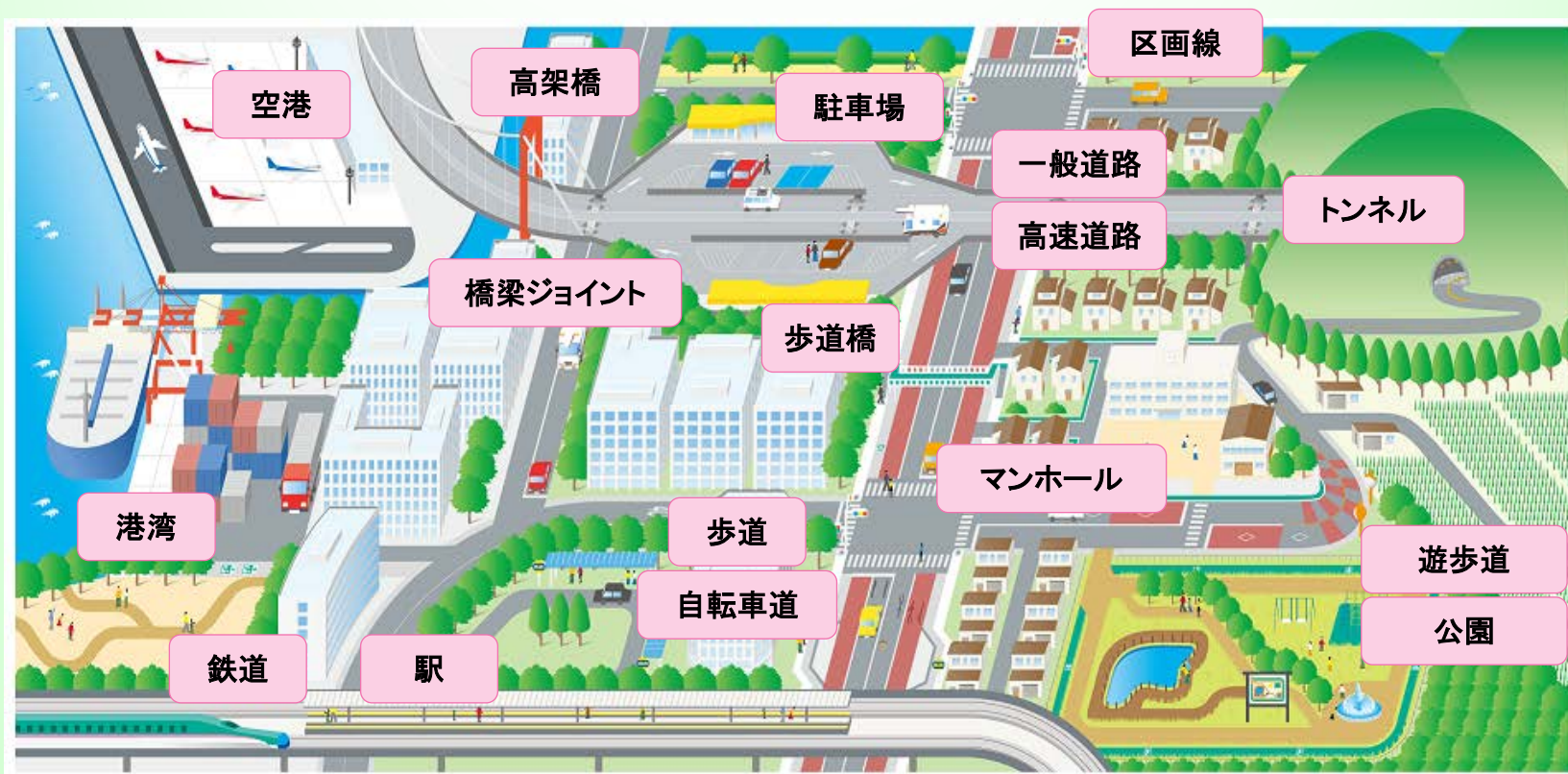




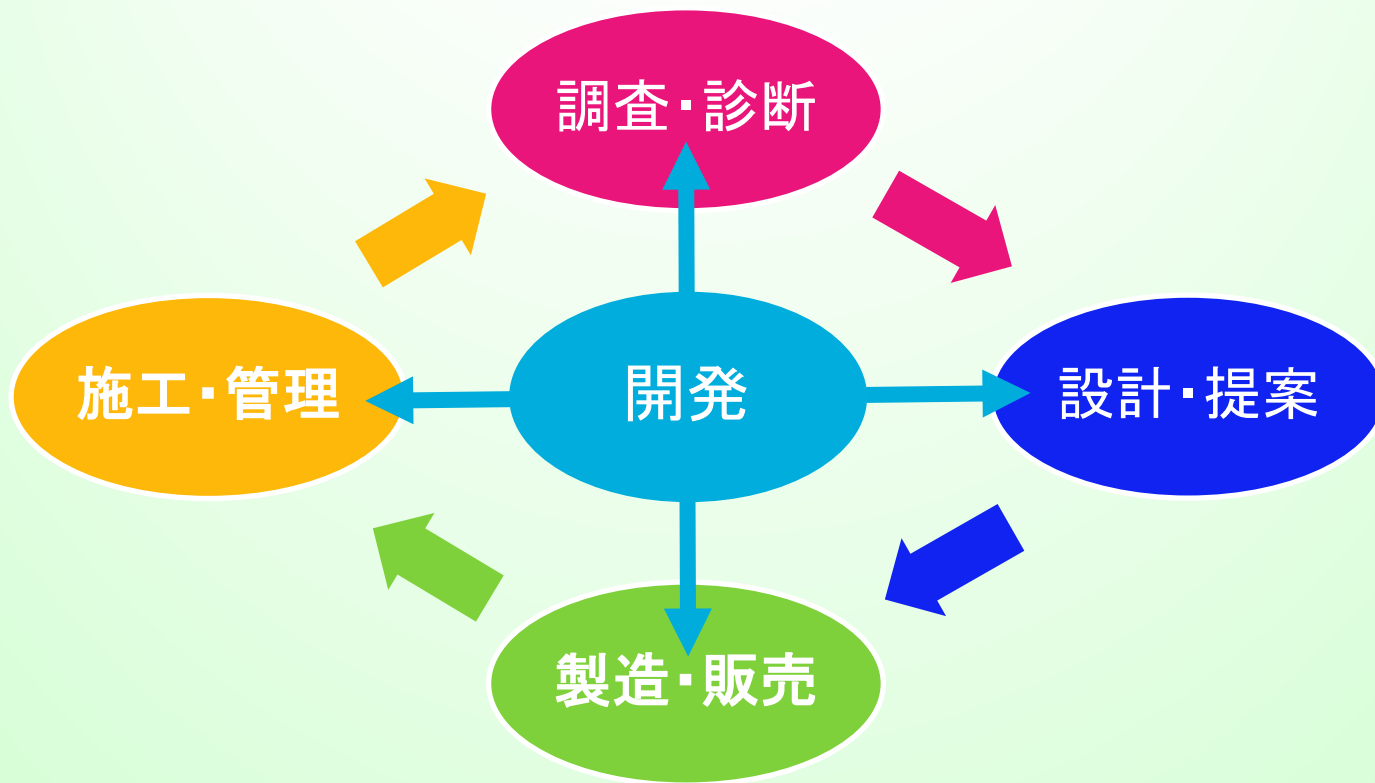
# GLOCAL-EYEZ



# 事業領域



# ビジネスモデルにおける強み

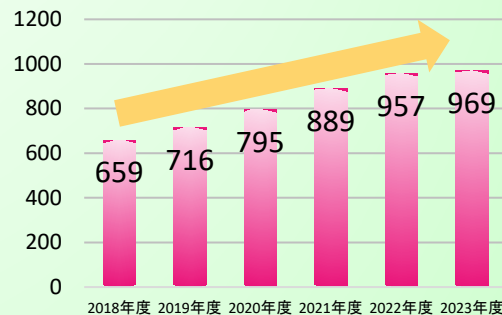


# 研究開発力

- ◆ ニチレキ社員の約1割(約40名)が研究開発部門に所属し、年間約10億円の資金を投入
- ◆ 舗装における性能評価試験機類を配備、道路の長寿命化、大規模更新などの社会インフラのメンテナンス時代に対応した環境配慮型の製品・工法の研究開発を推進



(百万円) 研究開発費



(※)上記の研究開発費には、ソフト関連開発費用等を含む

# ニチレキグループ 競争優位の源泉



## 舗装に関する一貫したソリューション

舗装の調査・診断から補修方法の設計・提案、アスファルト応用加工製品の製造・販売から施工・管理に至るまで、舗装に関する一貫したソリューションシステムを構築

## 研究開発力

お客様のご要望や困りごと、市場のニーズに対応すべく、創造性と独自性を発揮して新たな製品や工法を生み出す研究開発力

## 日本全国に広がるネットワーク

国内101拠点(44/47都道府県)を擁しており、全国各地に根付いた拠点において、道路管理者様、お客様と密接なコミュニケーションを実施

## ブランド力

アスファルト乳剤、改質アスファルトで国内トップクラスのシェアを占め、全国の舗装関係者の間で「舗装材料はニチレキ」というブランド・イメージが広く定着

# 気候変動への対応

ニチレキグループでは、気候変動による事業への影響を重要な経営課題の一つと捉え、気候変動対策への取り組みを積極的に実施。

## ■ 気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)に賛同

### 目標

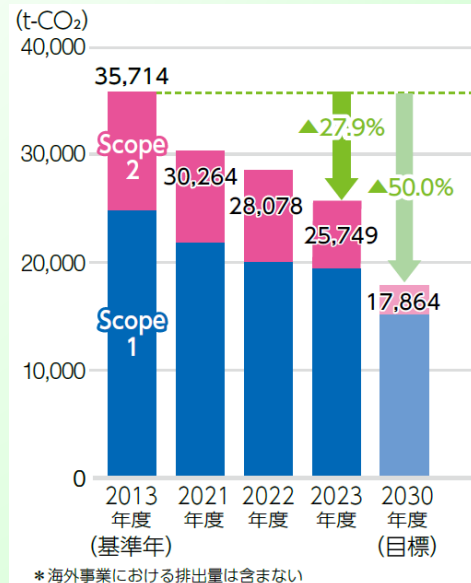
- 2030年度までにScope 1+2の温室効果ガス排出量を2013年度から50%削減
- 2050年までにバリューチェーン全体の温室効果ガス排出量ネットゼロ

### 施策



- 製造方法の改革、グリーン電力の購入、太陽光パネルの設置促進等
- 長寿命化・中温化舗装用改質アスファルト等の環境配慮型製品の販売拡大
- 低炭素型の常温舗装材料及び施工技術の開発促進

## <CO<sub>2</sub>排出量の削減目標>



# ニチレキの「足すテナビリティ」

ニチレキグループは環境に配慮した製品・工法で、  
ステークホルダーの皆様のCO<sub>2</sub>排出量削減ニーズにお応えします。

アスファルト乳剤

改質アスファルト

橋梁床版防水

景観舗装

etc...



中温化



リサイクル



低炭素



長寿命化



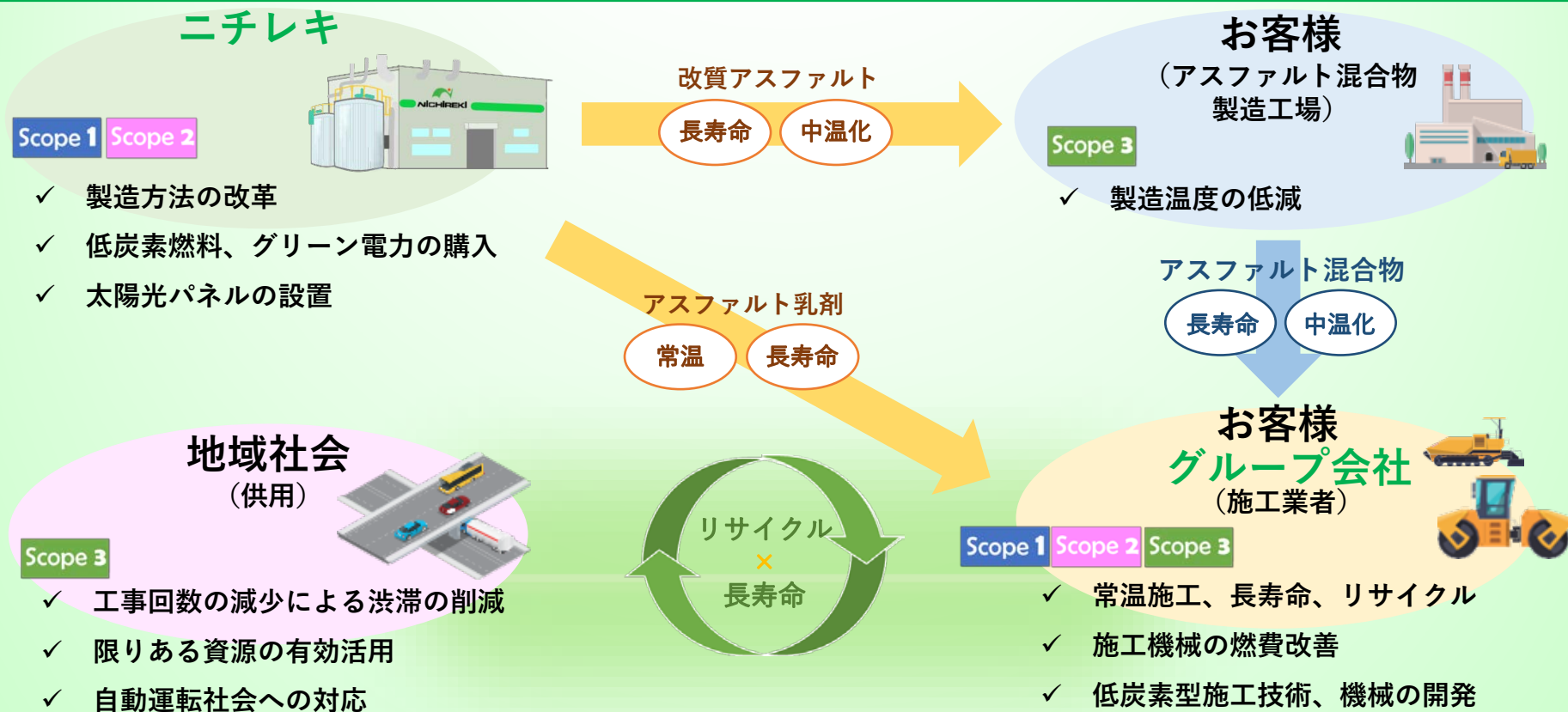
常温



安全安心

長寿命、リサイクルなどのさらなる性能・機能を「プラス」する  
すなわち『 **足す**テナビリティ<sup>®</sup> 』により、持続可能な道づくりに貢献します。

# ニチレキ製品・工法のCO<sub>2</sub>削減イメージ例





# スーパーコンテナファルト



アスファルト混合物製造時のCO<sub>2</sub>排出量  
約**13%**減

- ◆ 極めて高い塑性変形抵抗性を有し、**港湾や空港等**に適用可能な重荷重用特殊改質アスファルト
- ◆ 従来のニチレキ製品であるコンテナファルトSに比べ、混合物の製造温度を185℃から155℃に、**30℃低減**



足すテコビリティヤ®



舗装の**長寿命化**に寄与し、補修頻度を低くできることから  
工事作業および交通渋滞等によるCO<sub>2</sub>発生量の削減にも貢献

# スーパーシナヤカファルト



アスファルト混合物製造時のCO<sub>2</sub>排出量  
約**22%**減

- ◆ 手で曲げられるほどの柔軟性と、交通荷重に耐えうる強靱性を兼備した特殊改質アスファルト
- ◆ 従来のニチレキ製品であるシナヤカファルトに比べ、混合物の製造温度を180℃から130℃に、**50℃低減**



足可テコビリティヤ®



長寿命化



舗装の**長寿命化**に寄与し、工事回数が約2分の1に削減できることから  
工事作業および交通渋滞等によるCO<sub>2</sub>発生量の削減にも貢献

# スーパーコンテナファルト + スーパーシナヤカファルト



足可テコビリティ<sup>®</sup>



長寿命 + 中温化により、CO<sub>2</sub>排出量

約**48%**減

- ◆長寿命なアスファルト混合物である、スーパーコンテナファルトとスーパーシナヤカファルトを**組み合わせ**て舗装することにより、これまでにない**長寿命**舗装を実現できます。
- ◆これにより、50年間の舗装のライフサイクルにおいて、CO<sub>2</sub>発生量を約48%削減できます。

国土交通省

「R4新4号国道古河地区舗装工事」に採用

試験施工が行われ、適切な施工管理のもと良好な出来形を確保



# スタビセメントRC工法



リサイクル

既設舗装の再生利用により、CO<sub>2</sub>排出量  
約**22%**減

- ◆ 破損が進行した既設舗装を現位置で再利用し、新たな舗装を構築することにより、現場から排出する舗装廃材を約**80%**削減



足音テクノロジー®



長寿命化



工事期間の短縮やそれに伴う交通渋滞の軽減等により、さらなるCO<sub>2</sub>発生量の削減にも貢献

※「打換え工法」と比較  
(一般的な地方道レベル、設計CBR=4、大型交通量N5)

# スーパーシナヤカファルト + スタビセメントRC工法

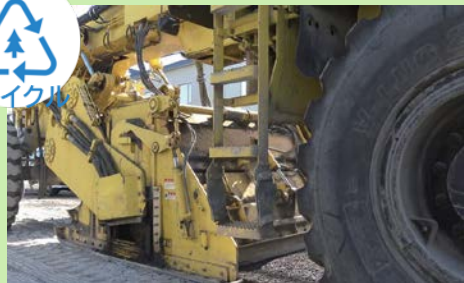


長寿命+リサイクルにより、CO<sub>2</sub>排出量

約**49%**減

- ◆ スタビセメントRC工法で構築した基盤の上に、スーパーシナヤカファルトを舗装することにより、これまでにない舗装の**長寿命化**を実現
- ◆ これにより、50年間の舗装のライフサイクルにおいて、CO<sub>2</sub>発生量を約49%削減

足可テゴビリティ®



# 沿道環境への配慮



足可テコビリテヤ® 製品・工法を使用した沿道環境の改善により  
ステークホルダーの皆様に安全・安心をお届けします

## スーパーロメンパッチ

騒音・振動低減



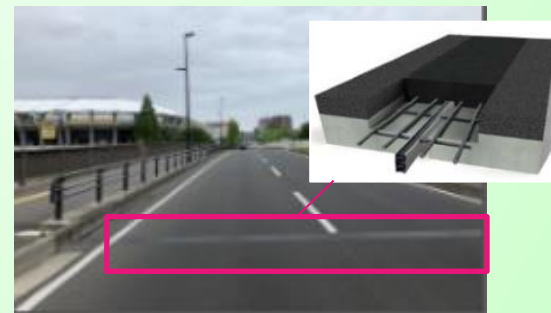
## ケミファルトMX

交通安全  
騒音低減



## シームレスジョイント

騒音・振動低減



## Ⅱ. 成長戦略-第10次中期経営計画 (2021年～2025年度)

第10次中期経営計画(2021年度～2025年度)

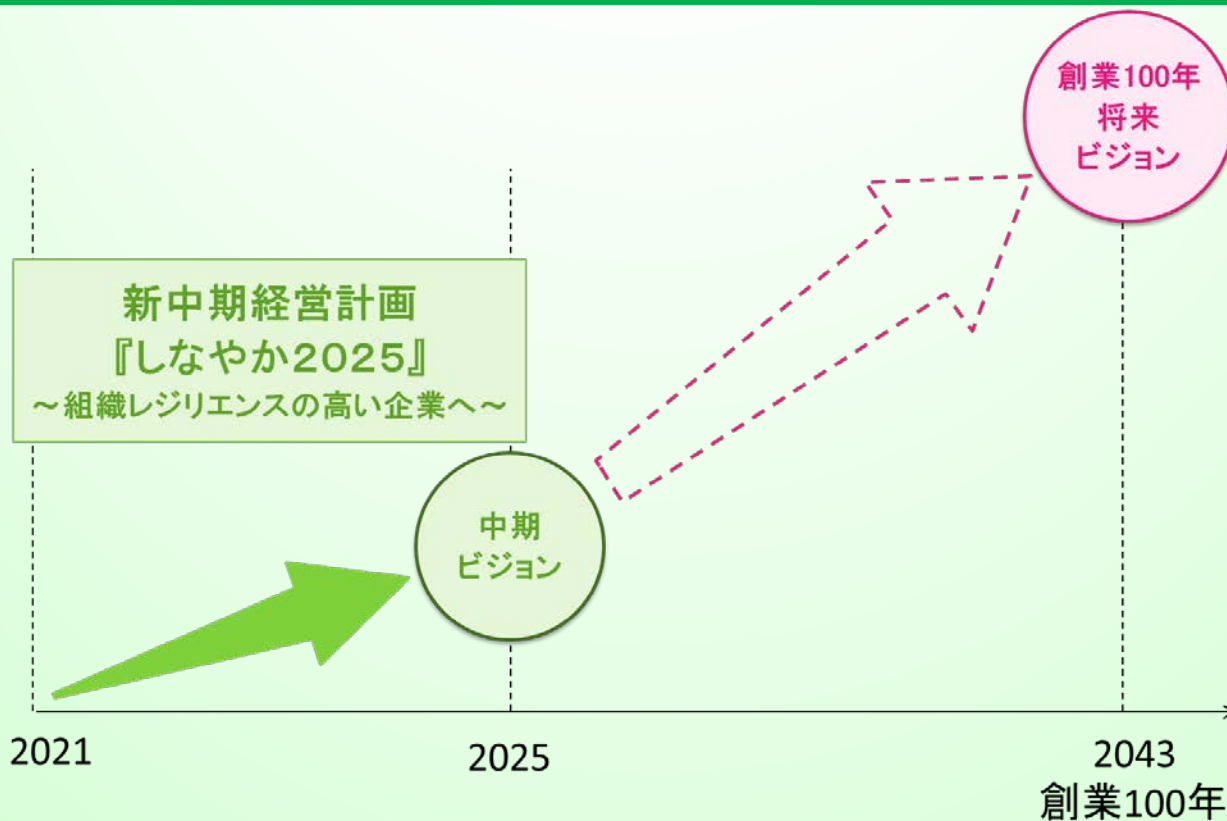
## しなやか2025

～組織レジリエンスの高い企業へ～

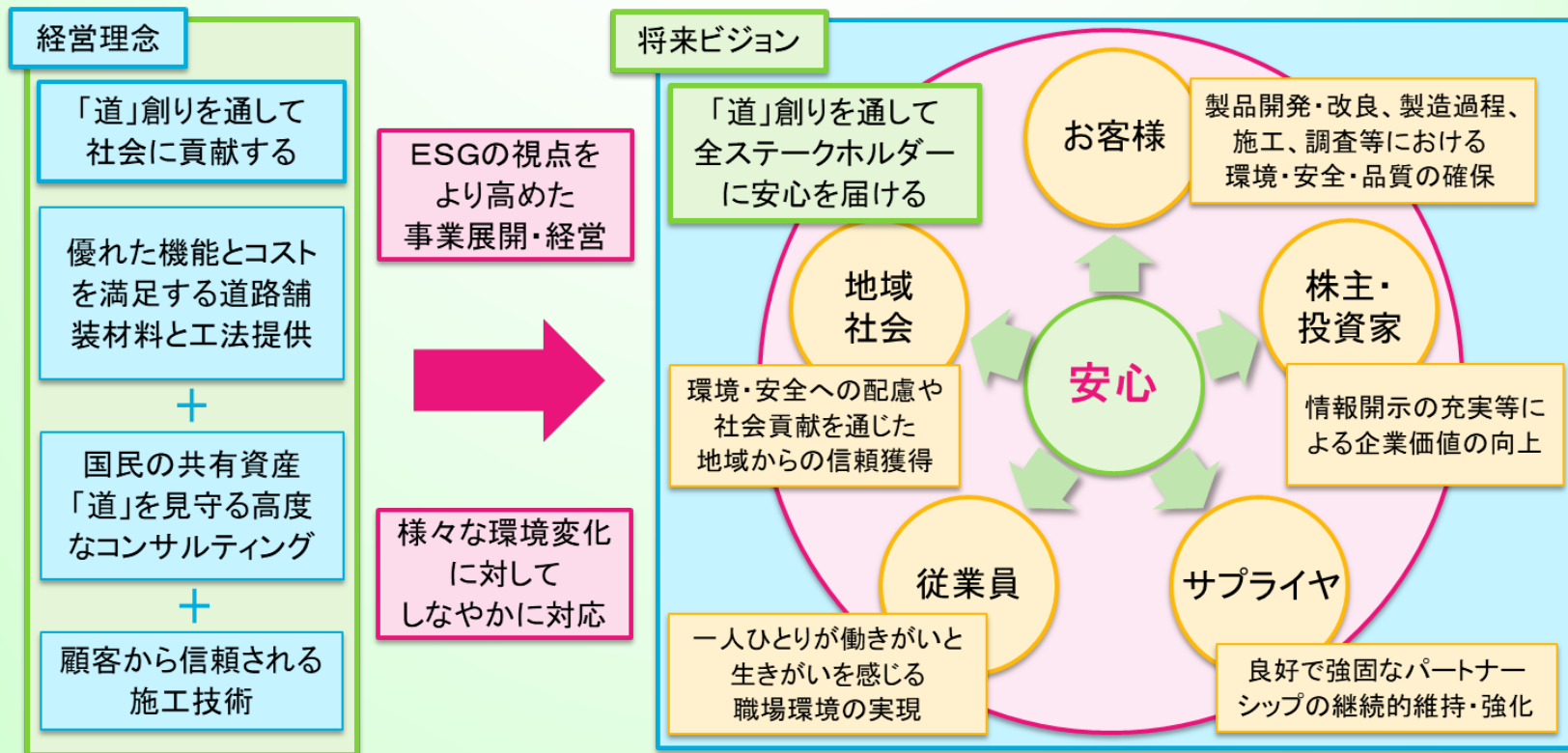
大規模かつ速い速度で進行していくことが想定される様々な環境変化に対して、迅速かつ的確な意思決定のもと、組織が一丸となってしなやかな対応を図り、持続可能な企業グループへと成長する。



# 本計画の位置付け



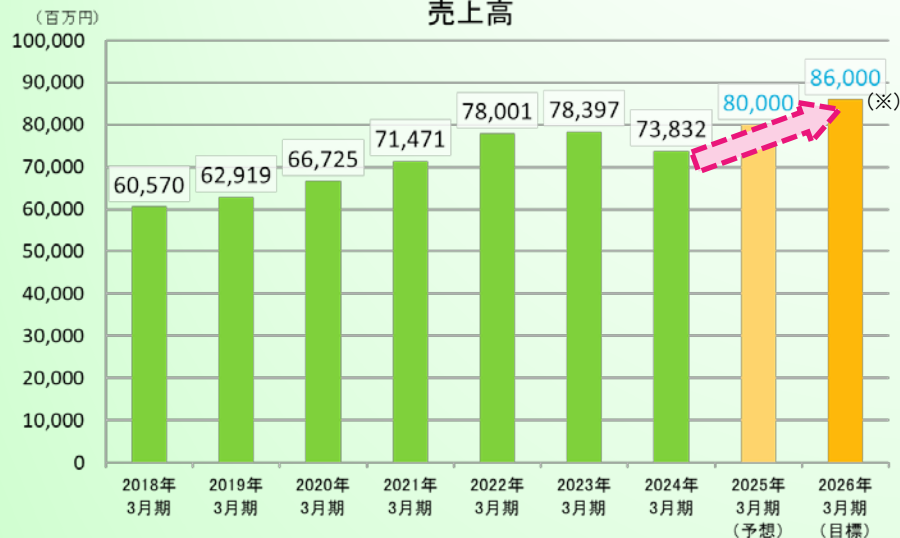
# 創業100年(2043年)将来ビジョン



# 経営成績目標



## 売上高



## 経常利益と経常利益率



※2026年3月期目標は、2022年5月10日適時開示の修正後の目標値。  
原油価格110ドル/バレル、為替130円/ドルで想定

# 「つくばビッグシップ」プロジェクトについて

## ◆ 着工を延期していた「つくばビッグシップ」に着工



生産能力の向上

高付加価値製品の製造

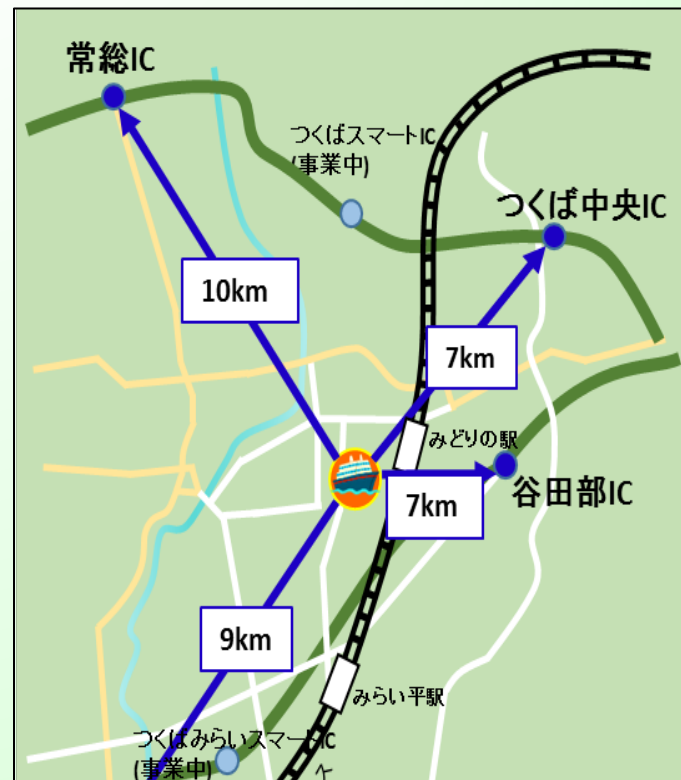
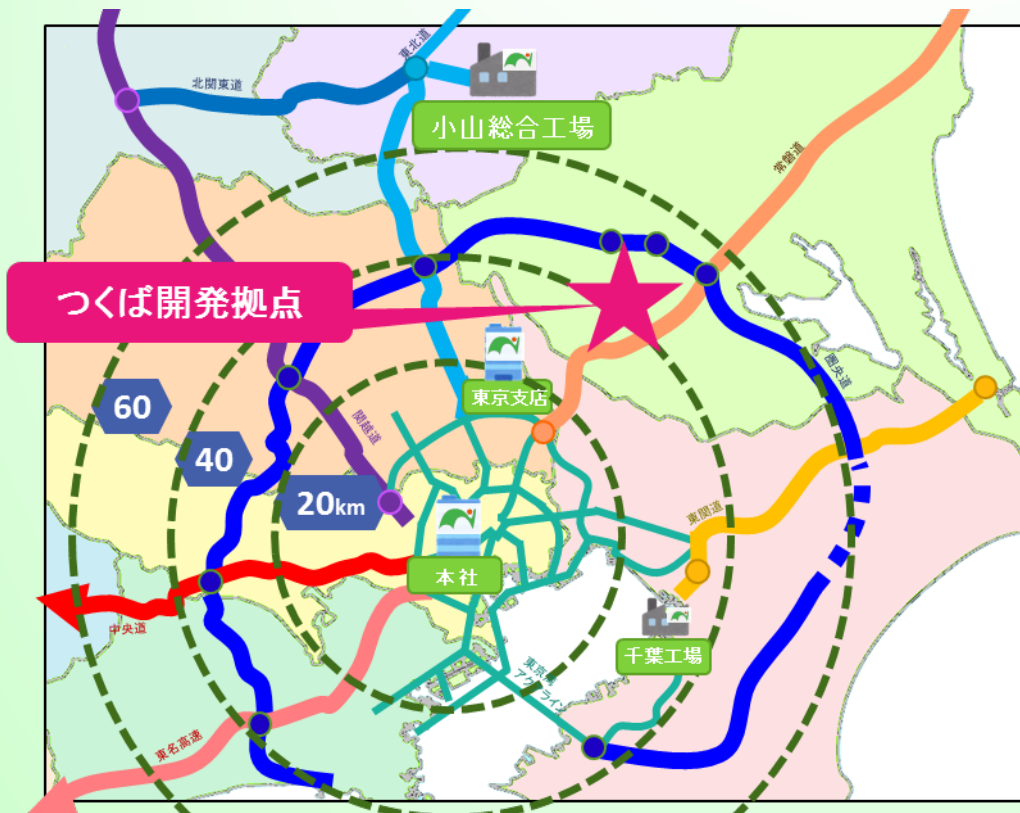
首都圏の「工事センター」機能

環境に配慮した生産・物流の実現

物流管理の効率化

BCP(事業継続計画)機能の強化

# つくば開発拠点へのアクセス



# 地震災害に強い舗装

地震に強い路盤に耐久性が高いアスファルト舗装を組み合わせ、また、ジョイント部からの水の浸入を防ぐ止水設計をすることで、より災害に強い舗装が期待できる。

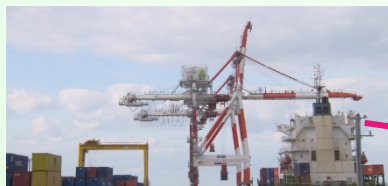
➡ 震災の被害を最小限にし、災害時の救援活動ルートを確保



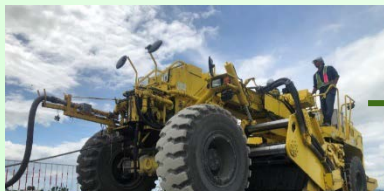
「ピタッとL型止水テープ」



「スーパーシナヤカファルト」



「スーパーコンテナファルト」



「スタビセメントRC工法」

耐久性が高い  
アスファルト舗装

成形目地材

耐久性が高い  
アスファルト舗装

地震に強い路盤  
(セメント・アスファルト乳剤  
安定処理路盤)

# トピックス① 2023年度上期



**4月** 東北大学大学院に共同開発部門を開設  
「GLOCAL-EYEZ」が国交省カタログに登録  
ニチレキ大阪営業所、近畿ニチレキ工事  
南大阪支店、ラインファルト工業本社開設

**5月** ラジオNIKKEI番組「企業トップが語る！  
威風堂々」ゲスト出演

**7月** 「東北ジャーナル」に対談記事掲載  
ニチレキ那須営業所、  
日瀝道路那須営業所開設  
「日本経済新聞」広告掲載①

**8月** 「日本経済新聞」広告掲載②

**9月** 個人投資家向けIR説明会  
統合レポート2023(日本語版)を発行  
「GLOCAL-EYEZ」性能確認試験合格

# トピックス② 2023年度下期



10月 「日刊工業新聞」記事掲載

第27回 世界道路会議への出展

伊藤忠エネクス株式会社との資本業務提携

第72回 日経広告賞「大賞」受賞

東北大大学院IMCとの実証実験

統合レポート2023(英語版)を発行

11月 第35回 日本道路会議 論文賞受賞

インフラDXコンペ 審査員特別賞受賞

ハイウェイテクノフェア2023への出展

1月 第7回 インフラメンテナンス大賞 優秀賞受賞  
(GLOBAL-EYEZ)

ラジオNIKKEI「この企業に注目！  
相場の福の神」出演

2月 土木学会インフラメンテナンスチャレンジ賞受賞



# トピックス③ 2024年度



---

5月 第45回 2024日本BtoB広告賞  
「経済産業大臣賞」受賞

---

7月 第26回 国土技術開発賞 「優秀賞」受賞  
「日本経済新聞」広告掲載①

---

8月 「日本経済新聞」広告掲載②

---

# 東北大学大学院における共同研究部門 開設



- ◆ 2023年4月、東北大学大学院工学研究科インフラ・マネジメント研究センター(IMC)と共同して、「インフラマネジメント“足すテナビリティ”共同研究部門」を開設
- ◆ 当社社長の小幡が特任教授(客員)に就任



# 土木学会インフラメンテナンスチャレンジ賞受賞



◆ 2024年2月28日

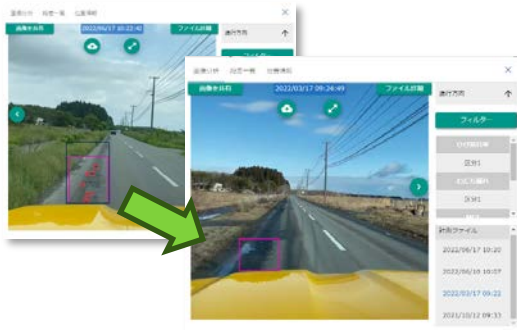
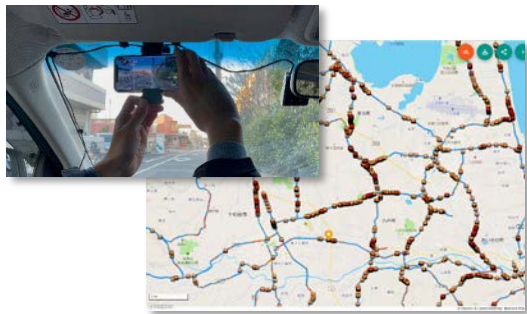
青森県との共同による「**GLOCAL-EYEZ**」を活用した取組が、土木学会のインフラメンテナンスチャレンジ賞を受賞。

## 「予防保全型舗装メンテナンスの構築を目指したAI舗装点検システムの開発」

GLOCAL-EYEZにより県内全域の舗装  
損傷状況をタイムリーかつ一元把握

ポットホール発生前後の画像を学習し  
ポットホール発生を予測するAIを開発

AI予測結果に基づき  
ポットホール発生前に予防保全を実施



# 広告賞受賞

- ◆2023年7月25日、8月3日「日本経済新聞 朝刊」に2週連続のシリーズ広告を掲載。
- ◆第72回 日経広告賞「大賞」受賞(約8,000点のうち最上位)。
- ◆第45回 2024日本BtoB広告賞「経済産業大臣賞」受賞(456点のうち最上位)。
- ◆ニチレキのインフラを守ることで社会に貢献する姿勢と、文学作品や聖書とを絡めたコピー、またインパクトのある写真を用いた力強い表現が高く評価された。



# 新聞広告掲載



◆2024年7月30日、8月7日

「日本経済新聞 朝刊」に2週連続のシリーズ広告を掲載。



道路だって「健康管理」が長寿の秘訣!

AIとスマートフォンで、  
動いている部分をリアルに見て治療。

まだまだ元気ばりばりだよ。  
こないだも。この光、  
10年隼たる日記を買っただよ。

お知らせ、  
「週」を朝刊。  
NICHIREKI

お知らせ、  
「週」を朝刊。  
NICHIREKI

お知らせ、  
「週」を朝刊。  
NICHIREKI



道路だって「丈夫」がいきばん!

歳ととよ、  
「丈夫」の「丈夫」が、  
「しあわせ」って笑ってくんねん。

これから何歳に突っ込んでくれるのは  
長寿者と、健康を大切にしたいよ。まじさ。

お知らせ、  
「週」を朝刊。  
NICHIREKI

お知らせ、  
「週」を朝刊。  
NICHIREKI

お知らせ、  
「週」を朝刊。  
NICHIREKI

# 第26回 国土技術開発賞 「優秀賞」受賞



- ◆ 2024年7月31日  
首都高速道路株式会社とニチレキが  
「高耐久超低騒音舗装」の開発により、  
第26回国土技術開発賞の優秀賞を受賞。

(左から)  
首都高速道路株式会社 蔵治様  
斉藤国土交通大臣  
当社社長 小幡



# Ⅲ. 2025年3月期第1四半期概要と 通期業績予想

# 決算ハイライト I (事業環境)



## 当社グループを取り巻く事業環境

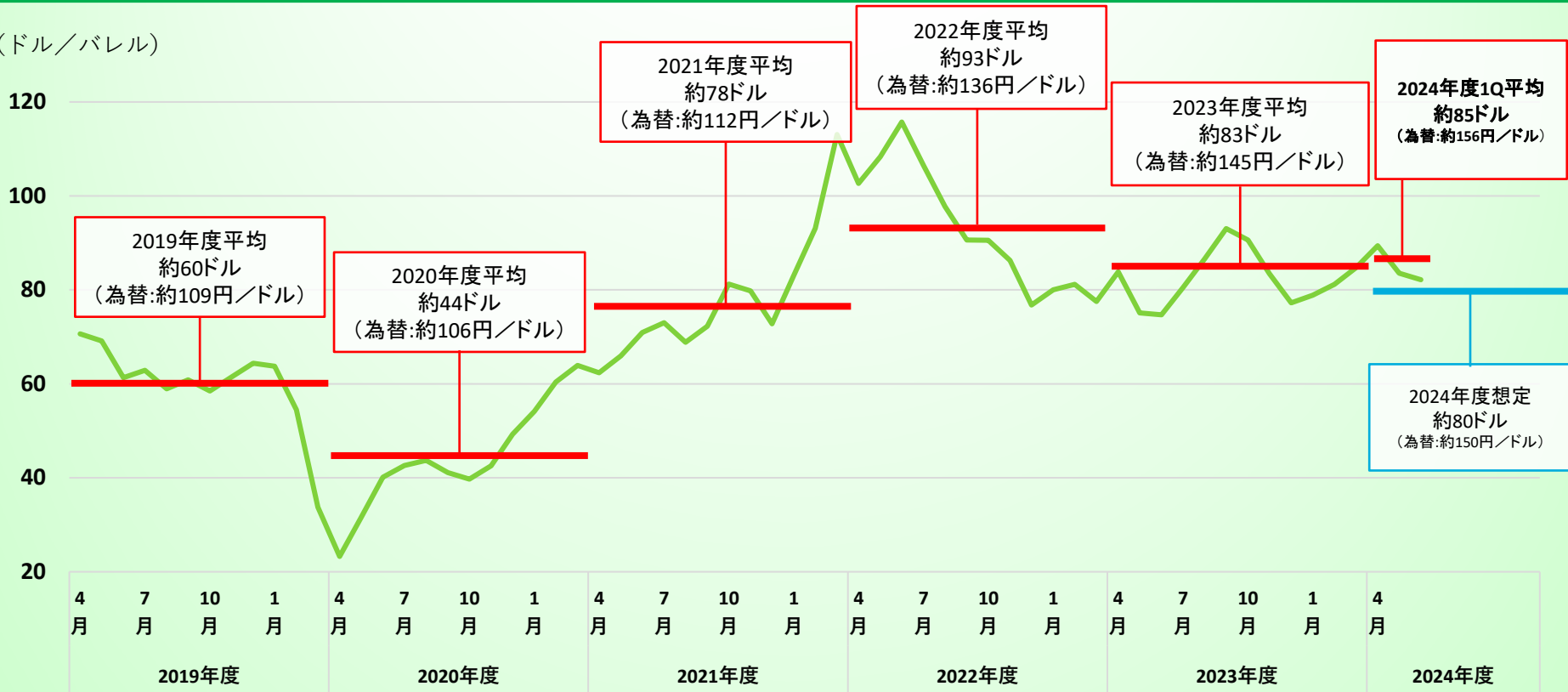
- ◆ 防災・減災、国土強靱化対策などが継続し、公共投資は底堅く推移
- ◆ 人件費上昇および原油価格高止まりや円安傾向の継続による原材料高
- ◆ 長時間労働問題への対応の必要性



# 参考:ドバイ原油価格(ドル/バレル)



(ドル/バレル)



# 参考:ドバイ原油価格(円/t)

※159L/バレル



# 決算ハイライト II (連結経営成績)



(単位:百万円)

|                     | 2024年3月期<br>第1四半期 | 2025年3月期<br>第1四半期 | 対前期増減率   |
|---------------------|-------------------|-------------------|----------|
| 売上高                 | 13,670            | 13,527            | ▲1.0% ↓  |
| 売上総利益               | 2,736             | 2,789             | 1.9% ↑   |
| 販売費及び一般管理費          | 2,619             | 2,712             | 3.6% ↑   |
| 営業利益                | 116               | 76                | ▲34.3% ↓ |
| 経常利益                | 535               | 164               | ▲69.2% ↓ |
| 親会社株主に帰属する<br>当期純利益 | 288               | 54                | ▲81.0% ↓ |

# 通期業績予想(連結)

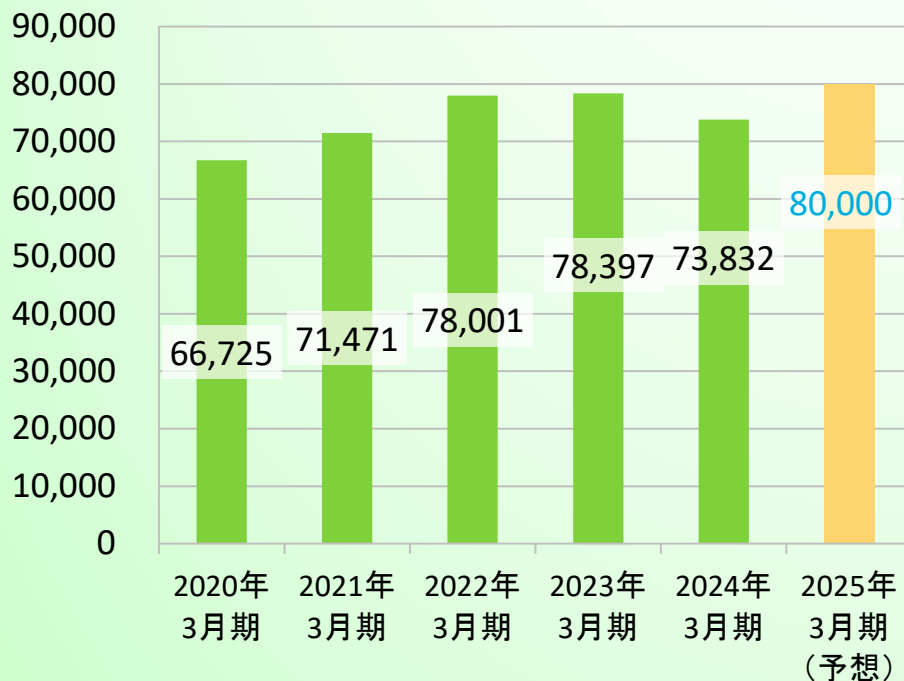
|                     | 2024年3月期<br>実績 | 2025年3月期<br>予想 | 対前期増減率 |
|---------------------|----------------|----------------|--------|
| 売上高                 | 73,832         | 80,000         | 8.4%   |
| 営業利益                | 6,019          | 7,000          | 16.3%  |
| 経常利益                | 6,390          | 7,200          | 12.7%  |
| 親会社株主に帰属する<br>当期純利益 | 4,488          | 4,600          | 2.5%   |

※ドバイ原油価格80ドル/バレル、為替150円/ドルで想定

# 通期業績予想(推移)

(百万円)

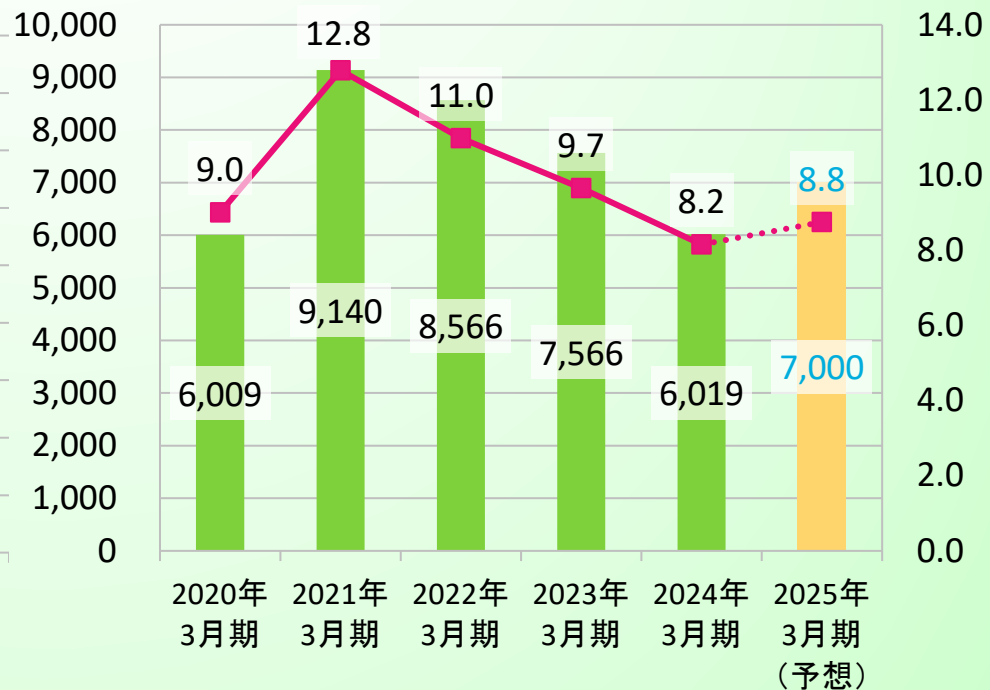
## 売上高



(百万円)

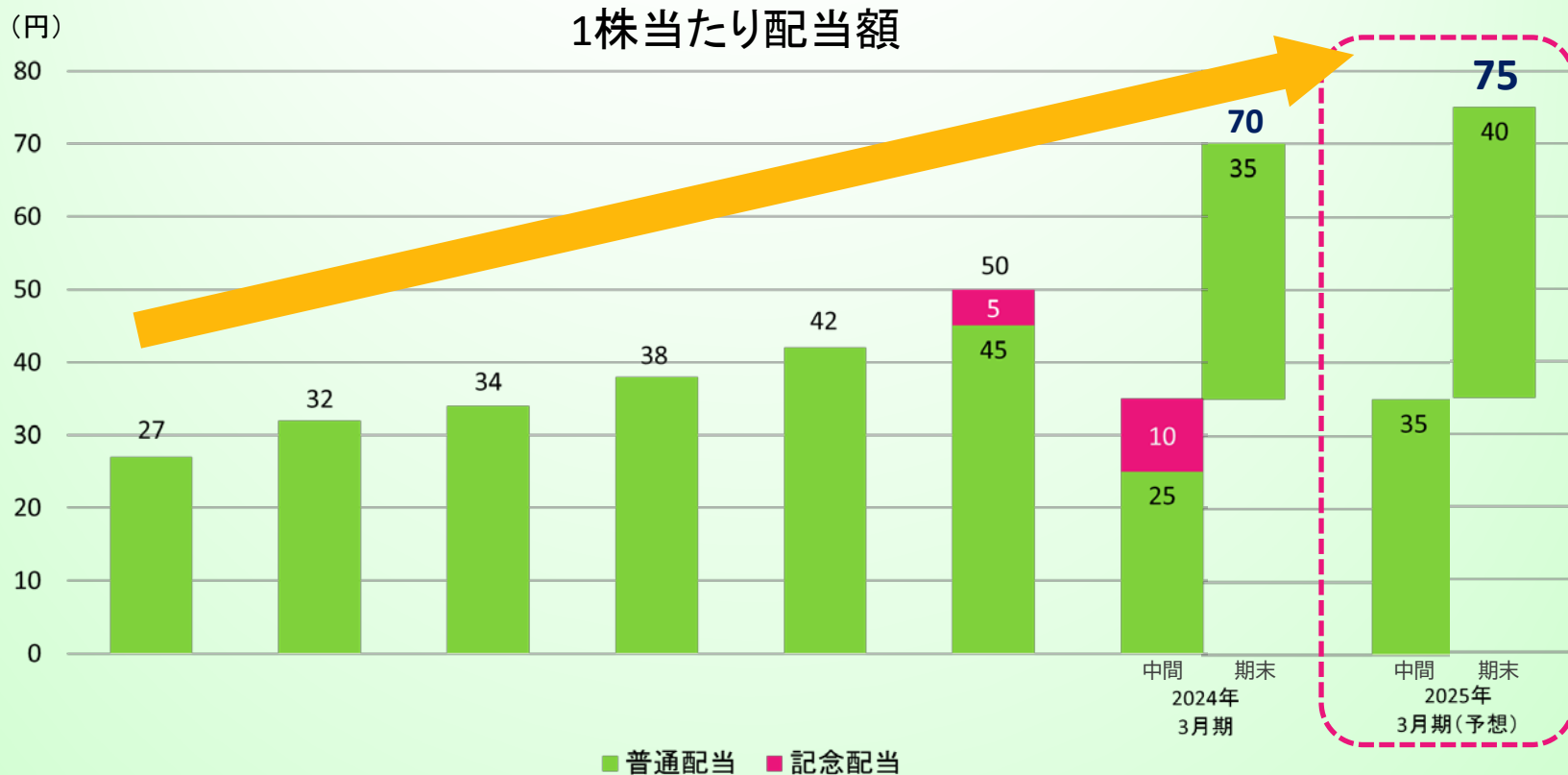
## 営業利益と営業利益率

(%)



## IV. 資本政策について

# 配当予想及び推移



# 資本コストを意識した経営の実現に向けた対応(要旨)



## 現状分析

### 【資本収益性】

- 2020年度以降、それ以前と比較し、一段階高いレベルのROE及び当期純利益を獲得。

- 近年株主還元を強化しており、1株あたり配当額は、2018年度の32円/株から、2023年度は70円/株と大幅に増額。2022年度～2023年度には自己株式の取得も実施し、総還元性向も大幅に向上。

### 【市場評価】

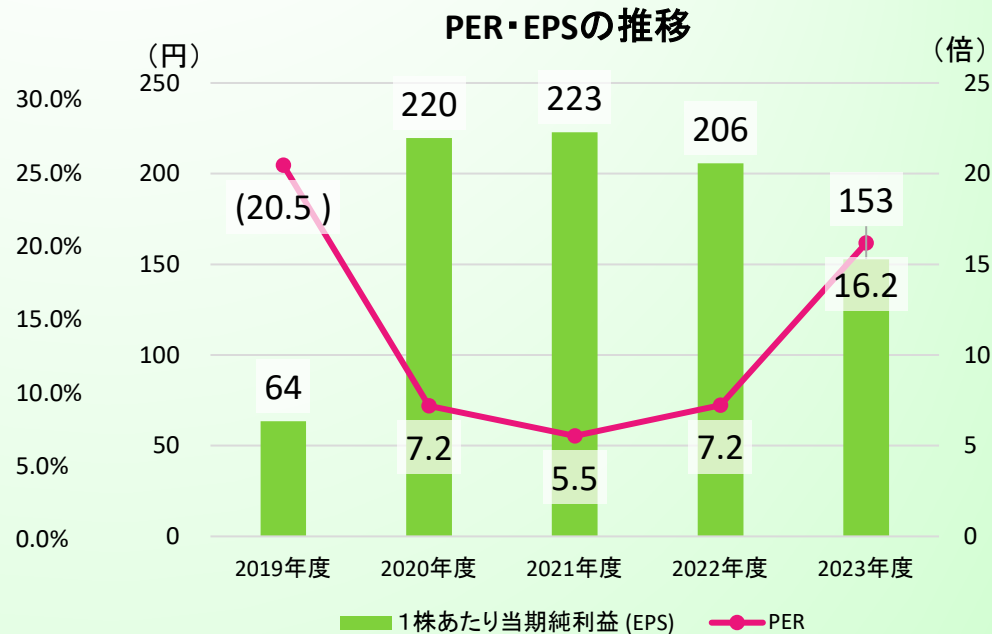
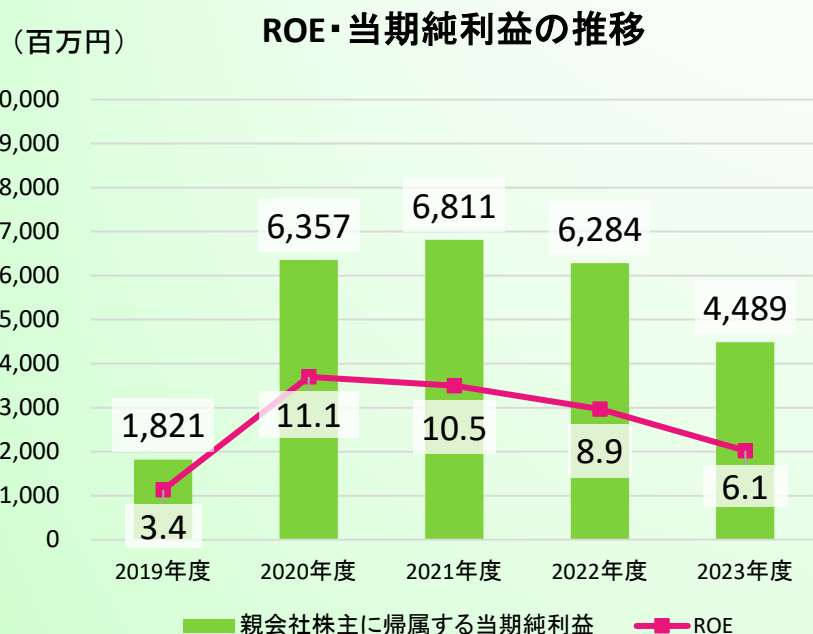
- PBRは、主としてPERの低迷により、近年0.55～0.80程度のレンジで推移していたが、2023年度に上昇基調が鮮明となり、2023年度末には1倍近辺まで上昇。

## 取り組み

- 当社の企業価値向上のためには、中長期的な収益の安定性や成長性に対して株式市場から十分な評価を得られるよう、現行中期経営計画「しなやか2025」にて策定した各施策を着実に実行するとともに、継続的に収益力の強化、資本効率の改善を図り、資本コストを低減していくことが必要。



# 現状分析(当期純利益・ROE・PERの推移)

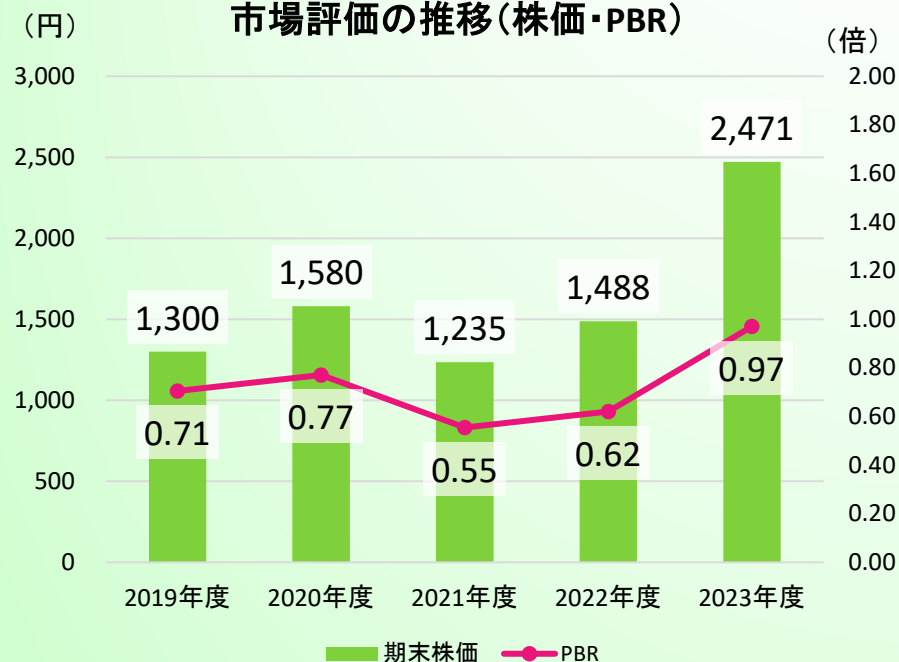


◆ 2020年度以降、それ以前と比較し、安定して一段階高いレベルのROE・当期純利益を獲得できる体制に。

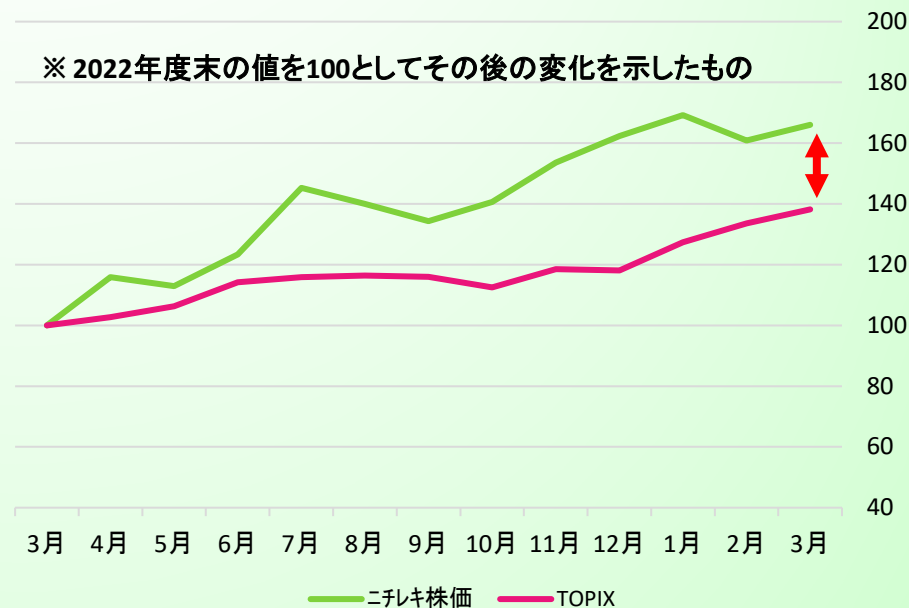
◆ PERは2022年度まで、通常概ね 5倍～7倍程度で推移していたが、2023年度末には15倍以上に上昇。

# 現状分析(株価・PBRの推移)

## 市場評価の推移(株価・PBR)



## 対TOPIXニチレキ株価推移(2023年度)

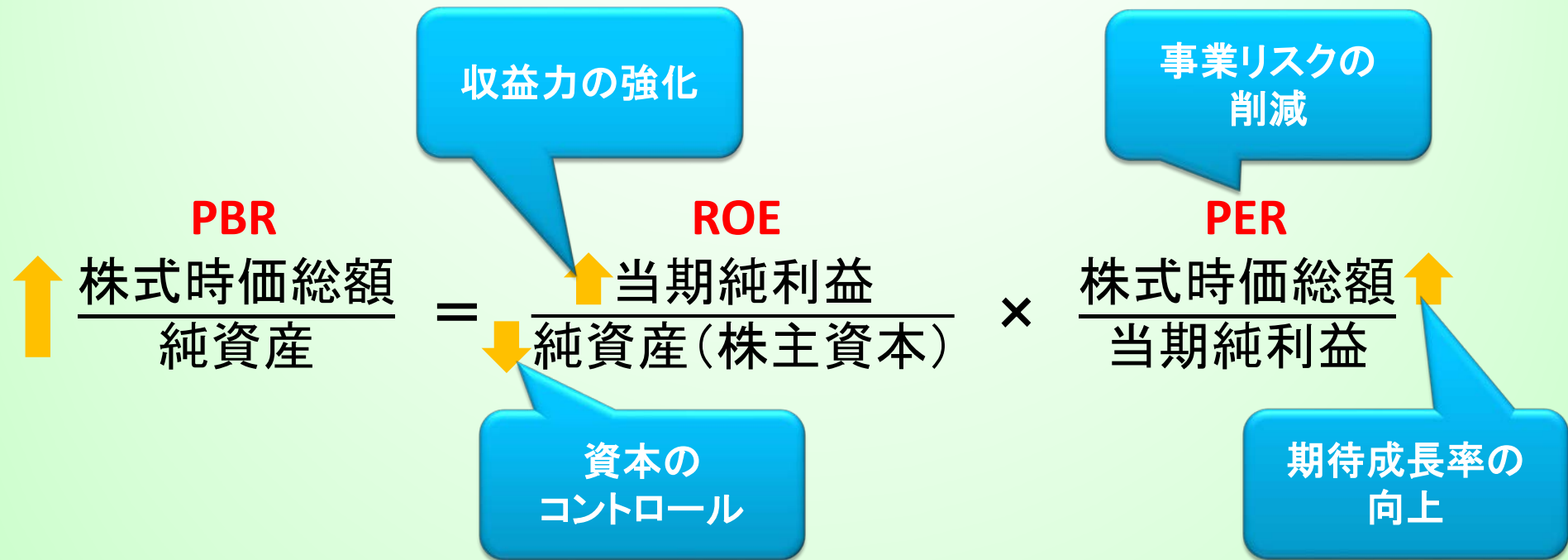


◆ PBRは近年0.55~0.80程度のレンジで推移していたが、2023年度に上昇基調が鮮明となり、年度末には1倍近辺まで上昇。

◆ ニチレキ株価は2023年度、着実に上昇し、年間でTOPIXのパフォーマンスを大きく上回った。

# 企業価値向上に向けた取り組み(要旨)

収益力の強化、資本の適切なコントロールによりROE向上に取り組むと同時に、  
資本コストの低減によりPERの向上を目指す



# 企業価値向上に向けた取り組み(Ⅰ)【ROEの向上】



## ■ ROEの向上

| 課題               | 対応               | 具体的な施策   |
|------------------|------------------|--|
| <b>収益力の強化</b>    |                  |  |
| リターンの向上          | 高付加価値製品・工法の開発・導入 | 研究開発の強化/大学・外部パートナーとの共同研究<br>つくばビッグシップにおける新規製造インフラの整備 |
|                  | 適正な価格転嫁          | 原材料価格の上昇等に伴うコストの適正な価格転嫁                              |
| 効率化・コスト削減        | DXの推進            | リモートによる現場検査、工事ロボットの活用等、DXを活用した点検・施工技術の提供             |
|                  | 物流の効率化           | 伊藤忠エネクス株式会社との資本業務提携<br>つくばビッグシップにおける物流管理の効率化         |
| <b>資本のコントロール</b> |                  |  |
| 資本効率の改善          | 適切な資本配分の実施       | 成長投資と株主還元への適切なアロケーションの実施                             |
| 株主還元の充実          | 適切なペイアウト政策の実施    | 安定的な株主配当の実施・増配                                       |
|                  |                  | 状況に応じた機動的な自己株式の取得                                    |

# 企業価値向上に向けた取り組み(Ⅱ)【PERの向上】



## ■ PERの向上 (資本コストの低減)

| 課題                              | 対応                             | 具体的な施策   |
|---------------------------------|--------------------------------|--|
| <b>事業リスクの削減</b>                 |                                |  |
| ESG及び品質・安全<br>対応の徹底             | 環境・社会問題やガバナンス<br>への対応          | CO <sub>2</sub> 排出量削減を可能とする製品・工法の開発<br>舗装の強靱化・長寿命化等の社会課題解決手段の提供<br>持株会社体制 / 監査等委員会設置会社への移行 |
|                                 | 品質・安全への取り組み                    | 車両点検表のデジタル化・AI搭載型ドライブレコーダーの運用<br>ウェアラブルカメラによるWeb活用型安全パトロール                                 |
| <b>期待成長率の向上</b>                 |                                |  |
| 株主をはじめとする<br>ステークホルダー<br>への対応強化 | 株主・投資家との積極的な対<br>話(IR/SRの強化)   | 決算説明会、スモールミーティング、個人投資家向け説明会及び投資家<br>との個別面談の開催、開示情報の充実                                      |
|                                 | ステークホルダーに向けた広<br>報の強化・ブランド価値向上 | 各種展示会への出展、新聞、雑誌、ラジオ等の媒体やスポンサーシップを<br>通じた広報展開   |
|                                 | 非財務情報の開示強化                     | 統合レポート(日本語・英語)、環境情報等の積極的な開示  |

## ◆ ご注意事項

本資料に含まれる業績予想等の将来予測に関する記述は、資料作成時点における入手可能情報および、当社の判断・仮定に基づくものです。今後の経済状況および事業環境の変化等により、実際の業績は現時点の予測から乖離する可能性があります。

## ◆ お問い合わせ先

ニチレキ株式会社 広報部 IR担当

TEL: 03-3265-1513 (8:30～17:30、土日・祝日を除く)

HP : <https://www.nichireki.co.jp/inquiry/>